

## 壁紙施工要領書

### - ボーダー壁紙 -

#### ■重ね張り施工

---

壁紙の上に重ねて張る方法です。スピーディーに施工できますが、壁紙が下地の場合、でん粉糊だけでは接着力に問題があります（施工後はがれてくるおそれがあります）。下地面にエチレン酢ビ系ボンドを捨て糊し、ボーダー側の接着剤にも、エチレン酢ビ系接着剤を混合して（場合によってはエチレン酢ビ系接着剤だけ）張るようにします。

- ・紙壁紙が下地の場合は、接着剤はでん粉系のものにエチレン酢ビ系接着剤を10～20%混合して使用します。
- ・重ね張りの場合、特にビニル壁紙は比較的厚みがあるものが多いので、重ね部分が目立ってしまうことがあります。
- ・エチレン酢ビ系ボンドを使用して廊下等長い箇所を施工する場合、張り込む前に接着剤が乾いてしまうことがあります。

#### ■突き付け施工（その1）

---

※下地面に壁紙を貼っていない場合

- ・施工をする前の段階で、下地面にボーダー施工箇所を墨出ししておきます。
- ・ボーダー施工箇所を境に、まず広い面の壁紙を張ります。
- ・ボーダーを、広い面に張った壁紙に突き付けて張ります。
- ・残った面の壁紙を張り込みます。（ボーダーとのジョイント部分は突き付けても、重ね裁ちにしてもどちらでも可）

#### ■突き付け施工（その2）

---

※下地面に壁紙を貼っている場合

- ・下地面にボーダー施工箇所を墨出しします。（ボーダー巾より狭く設定してください）
- ・ボーダー施工箇所を定規等を当ててカットします。（ボーダーの巾よりやや狭く）
- ・カットした上部にボーダーを突き付けて張ります。（はめ込むように）
- ・下部は重ね裁ち（ダブルカット）の要領で納めます。

## ■両面テープ施工（その1）

---

※リリカラタック（広巾両面テープ）等を使う場合

- ・下地面にボーダー施工箇所を墨出しします。
- ・ボーダーの中に合わせ、ボーダー施工箇所に上下1本ずつ両面テープを張ります。
- ・上下とも表面テープの表面の離型紙をはがし、ボーダーを張り込みます。

☆ボーダー裏面に接着剤を塗布しておくことも有効です。（両面テープ+接着剤。ただし、接着剤とのなじみが良くないものもありますので注意してください。）

## ■両面テープ施工（その2）

---

- ・下地面にボーダー施工箇所を墨出しします。
- ・両面テープの裏面の離型紙を剥がし、あらかじめボーダーに張り付けておきます。
- ・下地面に張り付ける離型紙にはいくつか切れ目をいれておきます。
- ・切れ目をいれた離型紙の一部を剥がし、仮止めのような形で張り付けます。
- ・位置が決まったら、離型紙をすべて剥がし張り付けます。

## ■その他

---

- ・施工する際、ボーダーをあまり引っ張って施工すると、目開きやシワの発生の原因となることがあります。
- ・空調近くは両面テープやエチレン酢ビ系ボンドでも乾燥が激しいため、ボーダーが剥がれてしまうことがあります。
- ・ボーダー施工費については、手間のかかる作業のため通常より割増しになります。